

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証（令和2年度完了事業）

No.	事業名称等	事業内容	事業始期	事業終期	事業費(千円)	内交付金(千円)	事業効果等
1	新生児特別定額給付金事業	令和2年度に誕生する新生児のうち特別定額給付金の対象とならない新生児に対し、1人につき10万円を支給	R2.6	R3.4	8,200	8,200	支援金支給実績：82名 コロナ禍において、新生児を養育する家庭の経済的負担軽減を図ることができた。
2	子育て支援商品券事業	子育て世帯の支援のため、中学校3年生までの子どもに対し、1人につき5,000円の商品券を配布	R2.6	R3.2	7,944	7,944	商品券配布：7,395枚(1,479名分)、使用率98.3% コロナ禍における子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができた。
3	ひとり親世帯支援事業	ひとり親家庭のうち6月児童扶養手当受給者等に対し、3万円を支給	R2.6	R2.7	2,436	2,435	給付実績：81世帯 コロナ禍における低所得ひとり親世帯の経済的負担の軽減を図ることができた。
4	遠隔手話サービス支援事業	聴覚障害者が医療機関等を受信する際に、手話通訳者が同行せず遠隔で手話通訳できるようタブレット等を整備	R2.7	R3.3	273	272	整備端末：2台 貸出用タブレット端末を整備し、コロナ禍における聴覚障害者のコミュニケーション手段確保を支援する体制を整えた。
5	プレミアム商品券発行支援事業	新型コロナウイルス感染症の流行により、低迷した町内の個人消費を喚起し、町内商工業者の振興を図るため、商工会のプレミアム商品券事業を支援	R2.7	R3.3	43,001	43,001	発行実績：プレミアム率20% 6,000セット、30% 9,000セット 商品券使用率：99.8% コロナ禍における消費の下支えを行い、直接的な経済効果は188,622千円となった。
6	事業継続特別支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた中小企業者等に対し、事業の継続を目的として支援金を交付	R2.6	R3.1	45,900	16,900	支給実績：190件 コロナ禍による移動制限等で影響を受けた中小・個人事業者の事業継続を支援することができた。
7	助成金受給サポート事業	国への雇用調整助成金（緊急雇用安定助成金を含む）の申請の際に、社会保険労務士等へ申請代行を依頼した場合の費用の一部を補助	R2.5	R3.4	173	147	助成実績：7件 コロナ対応のための事業主の負担軽減、雇用維持及び経営安定を支援することができた。
8	外食産業等支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等に対応するための飲食店等の取組みを支援するやかげDMOの活動に対する補助。	R2.6	R3.3	4,000	4,000	販売実績：プレミアム率50% 801セット 参加飲食店：33店舗 コロナ禍の自粛等で売上の減少した飲食店における消費の下支えを行い、商品券の直接的な効果額は5,973千円となった。また、飲食店宅配代行支援により、外出自粛下での飲食店・消費者双方の支援を図ることができた。
9	観光・シティプロモーション活動支援事業	コロナ収束後の旅行者誘客促進のためにシティ・プロモーション活動を行うやかげDMOの活動に対する補助。	R2.6	R3.3	3,800	3,800	ツアー催行：56件 外出自粛等で経営に大きな打撃を受けた観光事業者の支援を図ることができた。
10	観光まちづくり推進支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者・団体等が行う町への誘客並びにPRを目的とした事業に対して補助を行った。	R2.8	R3.4	1,500	1,500	補助実績：3件 アフターコロナを見据えた町内団体等の観光客誘客等の取組を支援することができた。
11	避難所感染症対策事業	コロナ禍での災害発生に備え、指定避難所へ必要な資材等を整備	R2.6	R3.3	28,963	28,900	避難所配備品：サーマルカメラ、パーテーション、消毒液、マスク 等 物資備蓄倉庫：9箇所に整備 コロナ禍での災害発生への備えを充実させることができた。
12	テレワーク導入事業	外出制限時等の自治体業務継続のため、テレワーク環境を整備	R2.7	R3.3	15,238	15,237	WEB会議用端末やマイク等周辺機器、会議室等へのLAN配線、スマホ内線化をするための電話交換機更新等の環境整備を行い、在宅勤務・分散勤務による感染対策を行いながらの業務継続が可能となった。
13	コンビニ納付導入事業	窓口や金融機関での密回避のため、税等のコンビニ納付を導入	R2.8	R3.3	12,939	12,938	コンビニ納付の導入により、特定箇所（庁舎会計課等）の混雑緩和を図ることができ、密回避による感染症対策へ繋がった。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証（令和2年度完了事業）

No.	事業名称等	事業内容	事業始期	事業終期	事業費(千円)	内交付金(千円)	事業効果等
14	GIGAスクール推進事業	町内小・中学校で「児童・生徒1人1台タブレット端末」及びそれを活用するための通信環境を整備	R2.9	R3.3	47,871	21,996	整備端末：942台 タブレット端末及び通信環境を整備し、リモート授業に対応できる環境を整えるとともに、児童生徒の学習環境の向上を図ることができた。
15	遠隔授業環境整備事業	外出制限時の遠隔授業実施に備え、貸出用のWi-Fiルータ等を整備	R2.12	R3.3	733	233	整備台数：ルータ50台 通信環境のない世帯における遠隔授業へ対応できる体制を整えることで、コロナ禍における学習機会を保障することができた。
16	公共施設感染症対策事業	公共施設における感染症対策	R2.4	R3.3	33,058	33,000	庁舎及び各公共施設、小中学校等へ空気清浄機、消毒液、体温計等の感染症対策資機材を配備し、厳重な感染症対策を実施することができた。
17	こども園・保育園体験活動支援事業	保育園・認定こども園の園外活動の実施にあたり、バスの増便、井原線の車両貸切により移動時の“密”を回避する。	R2.8	R3.3	1,100	1,099	実績：バス利用延べ20台、貸切車両延べ4車両 感染症対策を行いながら園外活動を実施することができた。
18	バス利用行事保護者負担軽減事業	小中学校のバス利用行事に係る感染症対策に係る追加費用を補助	R2.9	R3.3	2,165	2,165	補助実績：21件 修学旅行をはじめとした校外行事について補助を行い、感染症対策のために追加で発生した保護者負担の軽減を図ることができた。
19	障害者等外出支援事業	閉じこもりがちになっている障がい者や高齢者の外出支援としてタクシー利用券を追加交付	R2.8	R3.4	765	765	利用実績：69名 自粛等により外出機会の減少した障がい者や高齢者の経済的負担の軽減と外出支援を図ることができた。
20	フレイル予防高齢者外出支援事業	閉じこもりがちになっている高齢者が、外出することで健康を維持できるよう、旅行費用（バス代）を補助	R2.8	R3.4	2,254	2,254	補助実績：41団体 移動自粛等で外出機会が減少した高齢者の外出機会確保を通じて、コロナ禍でもフレイル予防を支援することができた。
21	誘客促進キャッシュレスポイント還元事業	コロナ禍により打撃を受けた町内の消費喚起及び感染症対策として有効なキャッシュレス決済促進のため、町内でのキャッシュレス決済に対する還元ポイントを上乘せ	R2.8	R3.2	13,041	13,041	キャッシュレス決済額：前月比約7.8倍 実施期間中は決済回数・決済金額ともに大きく伸び、特に町外からの利用が多かったことから、町内の経済対策として効果があった。
22	矢掛まちなか周遊応援事業	新型コロナの影響により売上が減少した町内宿泊事業者、商工関係事業者の支援のため、町内宿泊施設の宿泊者へ登録店で使用できるクーポンを配付	R2.8	R3.4	8,524	8,524	クーポン配付：7,600枚、利用率95.8% 宿泊客にも非常に好評であり、町外からの誘客と町内の消費喚起に一定の効果があった。
23	ふるさと納税商品魅力強化応援事業	コロナ禍による消費停滞に対応してふるさと納税返礼品の魅力向上に取り組む事業者を支援	R2.10	R3.3	600	600	補助実績：2件 コロナ禍に対応した販路開拓のために、ふるさと納税商品の魅力化へ取り組む事業者を支援することができた。
24	賑わい拠点施設経営支援事業	コロナ禍により経営に打撃を受けた、町の賑わいづくりの拠点施設の指定管理者等を支援	R2.8	R2.12	13,634	13,634	支援実績：5事業者 指定管理者等へ減収額に応じた支援金を支給し、町の賑わいづくりの拠点施設のコロナ禍における経営継続を支援することができた。
25	医療・介護連携オンライン体制整備事業	医療・介護関係者のオンライン会議用タブレットの購入に対する補助	R2.9	R3.2	200	200	補助実績：4件 リモート環境の整備を支援することで、町内の医療・介護関係者の感染症対策を支援することができた。
26	給食センター空調整備事業	給食センターの感染症対策として、換気も含めた空調施設を整備	R2.10	R3.3	6,248	6,248	空気の循環等も考慮した空調を調理場内に整備し、給食センターにおける感染症対策を充実させることができた。
27	マイクロツーリズムによる県民誘客促進事業	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少対策として、地域内での観光商品を企画・実施するやかげDMOに対する補助	R2.8	R3.3	2,950	2,950	実績：32組(112名) 遠方への外出が制限される状況下で、町民を対象としたマイクロツーリズムにより観光事業者に対する支援を行うことができた。
28	感染症対応施設改修等助成事業	町内に事業所を有する事業者を対象に岡山県新しい生活様式実践事業者補助金の上乗せ補助	R2.8	R3.3	5,684	5,684	補助実績：128件 県の取組に呼応する形で、町内事業者の感染症対策の取組を支援することができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証（令和2年度完了事業）

No.	事業名称等	事業内容	事業始期	事業終期	事業費(千円)	内交付金(千円)	事業効果等
29	いきいきサロン感染症対策事業	高齢者の集いの場であるいきいきサロンで3密により活動が停滞することを回避するため、感染症対策に対する補助を実施	R2.8	R3.3	4,450	4,450	補助実績：85団体 いきいきサロンにおける感染症対策を強化するとともに、地域における交流機会の確保を支援することができた。
30	地元農作物活用メニュー開発奨励事業	コロナ収束後に向けて、矢掛町産の農産物を使用した新メニュー等を開発・販売する事業者へ奨励金を支給	R2.9	R3.3	650	650	支給実績：13事業者 アフターコロナを見据えた商品開発等の取組を支援することができた。
31	旅客交通応援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている町内に本社を有する貸切バス及びタクシー事業者に対し、各使用台数に応じた支援金を支給	R2.8	R3.3	8,000	8,000	支給実績：2事業者 感染症対策の人流抑制により大きな影響を被った町内交通事業者の経営継続を支援することができた。
32	モニターツアー実施事業	新型コロナウイルス感染症対策とさらなる「おもてなし」向上を目指し、モニターツアーを実施するやかげDMOに対する補助	R2.9	R3.3	22,500	22,500	モニター実施者数：1,738名 「新しい生活様式」を取り入れた宿泊サービスを展開するためのモニターツアーを実施する取組を支援しすることができた。
33	消防団活動感染症対策	感染症対策として消防団器庫へ消毒用品等を配備	R2.11	R3.2	300	300	対象器庫：20カ所 消毒液等感染症対策用品を配備し、消防団における感染症対策の充実を図ることができた。
34	地区敬老会等開催支援事業	感染症対策をしながら高齢者の外出機会を作るため、各地区で分散して敬老会を開催する老人クラブに対する補助	R2.8	R3.3	2,318	2,317	補助実績：8団体 コロナ禍で外出や交流機会が減少した高齢者の、外出・交流機会の確保等を支援することができた。
35	矢掛病院経営支援事業	コロナ禍における受診控え等により収入の減少した矢掛病院の経営支援	R3.2	R3.3	12,685	12,685	収入が減少する中で、発熱外来を設置する等、町内医療機関の中でコロナ対策の中心的役割を果たしている矢掛病院の経営を支援することができた。
36	電子入札共同利用システム導入事業	感染拡大防止のため、1カ所へ参集して行う紙入札に代わり、電子入札を導入	R2.9	R3.3	1,913	1,912	岡山県の電子入札共同利用システムを利用した電子入札の事務処理体制を構築し、令和3年4月から電子入札を実施しており、入札場面における感染リスクの解消を図ることができた。
37	給食事業者(乳業)支援事業	臨時休校により経営に打撃を受けた乳業者（給食納入業者）への支援	R2.12	R2.12	100	100	急な臨時休校により損害を被った給食納入事業者の経営を支援することができた。
38	子育て応援給付金事業（高校生世代）	高校生世代の子供のいる子育て世帯を支援するため、高校生1人あたり1万円の給付金を支給	R2.12	R3.3	3,222	3,221	支給実績：298世帯、318名分 子育て世帯のコロナ禍における経済的負担を軽減することができた。
39	フレイル予防事業	外出自粛等による交流機会の減少、筋力低下により、フレイル状態になるリスクが高まる高齢者に対して、オリジナル体操をテレビ放送し、それを予防した。	R2.5	R3.3	587	195	町内ケーブルテレビで1日3回、フレイル予防のためのオリジナル体操を放映し、コロナ禍におけるフレイル予防に貢献することができた。
40	放課後児童クラブ支援事業	来所自粛要請期間中、来所を自粛（欠席）した児童に対して利用料の返金を行った児童クラブに返金分を補填する。	R2.4	R2.5	423	100	対象クラブ数：6クラブ 利用自粛により収入の減少した放課後児童クラブの運営を支援することができた。
41	小中学校感染症対応事業	町内小・中学校及び組合立中学校において感染症対策用品を購入	R2.6	R3.3	300	154	対象学校数：9校 町内小・中学校及び組合立中学校における感染症対策の充実を図ることができた。
42	給食関係事業者助成事業	臨時休校により経営に打撃を受けた事業者（給食納入業者）への支援	R2.7	R2.7	741	185	急な臨時休校により損害を被った給食納入事業者の経営を支援することができた。
43	学校の感染症対策・学習保障等支援事業	町内小・中学校及び組合立中学校において、各校の判断で必要な感染症対策を実施	R2.9	R3.3	8,126	4,163	対象学校数：9校 コロナ禍において、各校長の判断による迅速かつ柔軟な感染症対策、児童の学習保障の取組を行うことができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証（令和2年度完了事業）

No.	事業名称等	事業内容	事業始期	事業終期	事業費(千円)	内交付金(千円)	事業効果等
44	社会教育施設感染症対策	やかげ文化センター，やかげ郷土美術館における感染症対策	R2.4	R3.9	1,359	678	配備実績：空気清浄機14台，非接触体温計8本，消毒液等 やかげ文化センター，やかげ郷土美術館における感染症対策の充実を図ることができた。
45	海洋センター空調整備事業	海洋センターの感染症対策（換気対策）として，アリーナへ空調施設を整備	R2.8	R3.3	29,095	20,207	災害時には指定避難所となる海洋センターアリーナへ換気機能も考慮した空調を設置し，感染症対策の充実と災害時への備えを図ることができた。
46	公共交通機関支援事業	コロナ禍の移動制限等により乗客が減少し，経営に打撃を受けた井原鉄道への支援	R3.3	R3.3	5,000	5,000	岡山県・井原市と連携し，井原鉄道の運行継続を支援することができた。
47	図書館利用促進事業	図書館における感染症対策及び「巣ごもり」ニーズに対応するための書籍・DVD等の充実化	R3.3	R3.3	3,605	3,604	配備実績：図書除菌機(1台)，書籍503冊，DVD116本 図書館における感染症対策の充実と，外出自粛下での町民の「巣ごもり」ニーズへの対応を行うことができた。
48	電子媒体による誘客促進事業	コロナ収束後の旅行者誘客促進のためにプラチナマップの導入を行うやかげDMOの活動に対する補助。	R3.1	R3.3	3,000	3,000	ICTを活用した非接触による情報発信，密を回避しながらの飲食店等への誘客促進の環境を整えることにより，観光施設・飲食店等の支援につなげることができた。
49	感染症対策強化	さまざまなコロナ対策事業に従事した職員の時間外手当	R2.4	R3.3	1,310	1,309	職員の時間外勤務により，コロナ対応で大幅に増加した業務量に対処することができた。
合 計					422,878	352,397	